



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ビセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

世 界 理 解 推 進 月 間

第447回 平成9年2月14日(金)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「我等の生業」
3. 食 事
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. 佐土原RC創立10周年記念行事実行委員会
8. 点 鐘

次回予告

*2月21日(金)

会員卓話

田村勝二君

国際奉仕委員会

*2月28日(金)

百万\$の食事

会員増強委員会

佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日(12:30~13:30)

会長 伊東忠寛

例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913

副会長 徳丸彰一

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-

幹事 赤木達也

佐土原町建築業協会内

会計 宮原建樹

☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170

会報誌 垂水敏雄

第446回例会記録

1997. 2. 7

☆ 会長より 伊東忠寛君

1 ビジター紹介

西都RC 光井幹明君
宮崎北RC 李恒福君

2 会長の時間

立春をさかいにして寒暖の変化が激しいなかにも、春を感じさせていますが、しかし、どこに行っても『風邪』を病んでいる人が多く、健康管理に十分気を配っているところです。

先週の夜、NHKテレビ番組『ズームアップ現代』で、『ゴルフと健康…』について大学教授との対談がありました。

たまたま、今日の宮日新聞の『健康歳時記』の欄に『寒中お見舞い』・『寒さは血圧と心臓の大敵…』という記事の中で、ゴルフといふ。最近、ゴルフプレー中に心臓発作や脳卒中を起こして死亡する事故が多発しているそうです。

会員の中にも私を含めてゴルフ爱好者がおられます、年齢的にも関心を持つべきであります。

まず、ゴルフの前夜はたっぷり睡眠を取り、朝はコースに出る1時間前までに食事を済ませる。

朝食抜きの駆け込みは、マナーにも反する上、危険である。

特に日頃血圧の高い人、心臓の具合の悪い人は急激に寒い目に遭わないことと、事前のリラックス運動を励行すること。

朝一番のスタートから2ホールぐらいまでと、グリーン上での事故が多いということですが、それだけ緊張するために心臓や精神的な相当の負担がかかり発作が起こるそうです。

このような事故は、発生した場合の初期的段階の措置の如何によるそうですが、先日のテレビでも、ゴルフ場における初動措置が極めて早く適確に行われたお陰で一命を取り止めたゴルファーが、経験をお話しされていました。

最近では、ゴルフ場でもこの問題を重視していろいろな対策を講じていますが、一方ではゴルファーの高齢化に伴い、事故を予測し救護施設や体制等完備した安全で快適なコースや施設作りが進められているようです。

ゴルフにビール等の酒類は付き物で、これが楽しみで…という人が私を初め殆どのようですが、これが大変危険なことだそうです。

特に炎天下のプレーで、汗をかいて喉が乾いているのに、おがってからの冷たいビールを飲むために、痩せ我慢をすることがあります、これは脱水症状を促進させていることで、そのうえ急に冷たいビールを飲むことで発作が起こりやすく極めて危険だ…といわれています。

又、お昼飲酒してすぐにスタートすることも、発作を起こしやすい条件を抱えている…のだそうです。

いずれにしても折角健康増進のためのゴルフであるはずです。

山脇君の卓話にもありましたように、『何ごとも程々…一無二少三多』を励行していただき、来るべき10月19日の佐土原クラブ創立10周年記念行事には、全会員が健康であって一人の欠席者もいないように健康管理に十分努力していただきたいと思います。

☆幹事報告

赤木達也君

例会変更通知

*宮崎RC 2月11日は休会

*宮崎西RC 2月21日12:30

宮崎県ソフトウェアセンター

☆出席報告

委員長 山本民生君

会員数	30名
H C 出席者数	23名
欠席者数	7名
出席率	76.7%
マークアップ者数	3名
修正出席率	86.7%
欠席者名	中川・畠田・伊東(妻)・井手

☆親睦委員会より

委員長代理 田村勝二君

2月セレモニー

[誕生日祝い]

濱田松太郎君

佐野保君

宮原建樹君

正岡会員ご令室

宮原会員ご令室

松田会員ご令室

[結婚記念日祝い]

濱田松太郎君

正岡文郁君

徳丸彰一君



☆情報委員会より

委員長 加藤 仙之君

前回の例会時に、地区情報委員長からのアンケートに関連して、「当クラブの過去3年間の入会者は18名で、そのうち現在残っておられるのは3名です。」と申し上げましたが、これは、『3名が退会され、15名が現在も会員です。』が正しい回答でしたので、訂正いたします。

☆会員卓話

加藤 仙之君

無精髭での卓話をお許しください。

第2730地区パスト・ガバナー岡村俊一氏が、「ロータリー情報の基幹と最近のロータリーの推移」と題する論説の中で、『ロータリーとは、人道的な奉仕を行い、職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ、世界における親善と平和の確立を目指した事業及び専門的職業に携わる指導者が、世界的に結び合った団体である。』と定義しておられます。また、キーワード的に言えば、職業分類・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕であると述べておられます。

現在、私は無職の状態なので、ロータリアンとしてはやや肩身の狭い思いをしております。何か業を興すか、適職に就くかしなければと、ロータリークラブ入会後は考えるようになりました。

私の住んでいる東町は、今、マンションやアパートのちょっとした建築ブームです。近くには、坂下組が鉄筋5階建てくらのアパートを施工中で、次々と空地にマンションとかアパートができつつ

あります。幸い私は、昭和初期まで在りました下田島小学校の跡地に住んでいますので、1町（3000坪）余りの土地を所有しているため、この際アパートでも建ててみようかと考えた次第です。

早速書店で『有望なアパート・マンション経営のすべて』という本を購入して読んでみました。その中に、賃貸住宅建設の理由として、安定収入と老後対策が挙げてありました。

また、賃貸住宅の魅力は、手軽で確実な土地利用法であると書いてありました。

皆さんもご承知の通り、遊休地に課せられる税金が一番高いのです。私の保有している土地は農地が多いので、一般的の遊休地よりはいくらか固定資産税が安く、なんとか持ち堪えておりますが、やはり将来のためにはアパート経営が一番よいと思いました。その経営利回りは5%～10%が想定され、現在の預金利率0.3%～0.5%よりもはるかに上回ると思われ、財産維持ができると考えられるからです。家賃収入は長期的な安定収入で、老後の生活安定の基ともなります。

しかも、賃貸住宅経営には殆ど人件費が掛からず、建設業者が経営のノウハウを詳しく教えてくれますので専門的な知識も不要です。娘二人の相続税対策としても安心な財源になるようです。

ロータリーの職業分類では適当な項目が無いかもしれません、私なりに職業分類をすれば『不動産賃貸業』になるかと思います。今のところは順調なアパート経営をしていますが、今後ともロータリアンの信義を守って経営を進めたいと考えております。